



# 夏キャンプ - 2019 -

■7月20日～21日小学校3年生から6年生を対象に1泊2日で主催事業『ふるる夏キャンプ』を開催しました。今年の7月は不順なお天気が続いていましたが、当日はだんだんと晴れ間がひろがり、日差しも強くなっていきました。

夏キャンプは、いつものふるるの館内での宿泊とは違い、ふるるの中庭で実際に野外キャンプを体験しました。ふだんの生活とは違う野外での生活（炊事・テント宿泊）はみんなで役割を分担し、力をあわせておこなう楽しさを体験することが目標です。



1】まずはじめに休む場所を作ります。テント張りです。スタッフの作業手順を見たテントリーダーが自分の班に戻り、テント張り作業開始です。地面に広げたインナーテントの上にポールを組み立てて柱が出来たら、インナーテントを吊るします。高いところはボランティアのお兄さん、お姉さんに手伝ってもらいました。地面にペグ（くい）を打ち込んで柱とテントを固定します。次に上をアウターテントで覆って、端を固定すれば完成です。この中に銀色の保温マットを敷いて、夜は寝袋に入って眠ります。



2】次に食事の準備。野外炊事です。メニューはカレーライス！作業は「ご飯」と「カレー」ふたつのチームに分けられました。



ご飯チームはバーベキューコンロの炭に火をおこします。火が無いとカレーチームも料理できませんから任務の責任は重大です。火おこしの前にお米を飯盒（はんごう）で

研いでうるかします（水に漬けておく）。その間に火おこしをするといったように手順が大事です。飯盒用のコンロとカレーなべ用コンロに火の準備が出来たら、飯盒でご飯を炊きます。十分に



火を通して、じっくり蒸らせば、意外と上手に炊けました。しかし、予定では野菜を切って先にコンロで煮ているはずのカレーチームが苦戦。ご飯が先に出来て、カレーの完成を待ちました。その間にも班長・副班



長、手の空いている人は草の上にブルーシートやテーブルで食卓の準備をしました。やっと完成しましたが、それでもみんなで作って野外で食べるカレーライスは格別でした。

★食事の片づけが済んだら、整列して少しのレクリエーションゲームタイム。空が暗くなって…

**3】キャンプファイヤー！**です。点火式はスタッフの松明（たいまつ）から火を受け取ったふたりの参加者が両側から点火しました。高々とあがった炎をみんなで見つめた後はフォークダンスの「ジェンカ」を踊りました。



みなさんととても楽しく盛り上がりました。

このあとはお風呂に入って、**4】テント宿泊**です。ランタンの灯りをたよりに今日のふりかえりをしました。就寝準備のあと、おやすみなさい……………



●2 日目は朝のラジオ体操からはじまりです。食堂で朝ごはんを食べたらテントの片づけです。みんなで協力して手

際よくテントをたためたので、予定より早く片づけが終わりました。

**5】レクリエーション**は昨晚と同様に輪になって「いか踊り」「ジェンカ」。そして4色の大きな円形幕「パラシュート」を班のみんなで持って、空気を入れた「エアボール」を何回うちあげることができるか競争です。三角や四角の形をしたエアボールは思わぬ方へと飛んでいき、風で飛ばされるので難しかったようですが、全員汗だくになるまでがんばって打ち上げていました。



◎テント張りや野外炊事はほとんどの人が初めての経験でしたが、参加した皆さん全員が協力しあって、楽しく過ごした二日間でした。



★「ふるる夏キャンプ」にご参加いただきまして、ありがとうございました。